

杜の家せんだい

Vol. 21

2025年9月号



ニュースレター



【発行】

仙台市家庭教育支援チーム
杜の家せんだい

第20回セミナーを開催しました。

杜の家せんだい主催 第20回セミナーは『ストップ・ザ・不登校の取り組みについて』と題して、元仙台市教育長であり現在は「相談・学び塾」代表をされている阿部芳吉先生を講師に招いて学びの場を持ちました。

不登校のお子さんの場合、学力低下により学校に戻ることが困難になることが多いため、学習支援は必須であるとの認識から、退職された校長先生や教員の方々と共に「相談・学び塾」を立ち上げられたとのことでした。また、現在は学校以外の場所に通うことでも単位を取得出来るようになっていますが、その場合現場に指導者がいないことが問題となる事もあるため、必要に応じて指導出来る先生方を派遣されているそうです。

講義の後の質疑応答では参加者の皆様から多くの質問や感想を頂き、皆さまの関心の高さが伺えました。



参加者の皆様の声

【本日の講演内容についての感想】

- ◆個別指導の成果と親子が一緒に相談出来る体制、そして経験から打ち出された対応、とても深い内容でした。
- ◆「不登校の子には友達をつくる」事が大事だと思いました。
- ◆不登校の場合原因が分からなかったりうまく表現出来ない事がある為、解決策を見つけないのが難しいと思いました。
- ◆自分の子どもも不登校だった為、私も色々な思いを経験して来ましたが、最近では以前より学校側も子ども達の気持ちに寄り添って考えてくれるようになって来たのかな？と思いました。
- ◆自分の子どもが不登校を経験しているため、第三者の方のご協力や介入がとても難しいことを実感しています。「何が必要なのか」というところは本当に難しい内容と思いますが、学力向上の取り組みは必要であると感じました。
- ◆常に子どもの状況に興味や関心を抱いて対応策を考えて来られた姿勢を見習いたいと感じました。
- ◆学校関係者、特に子ども達と直接関わる方は本当に大変なんだなと思いました。生活の中の中まで入って行って責任ある対応をされる姿に感動しました。
- ◆我が子も不登校でしたので親同士の繋がりがとても大切である事を実感しています。今後親同士が繋がる場が増えると良いと思いました。
- ◆不登校対策は人と人とのつながりが大切なのだと改めて感じました。
- ◆学校に行けないなら逃げ道を作るという考えに共感しました。

次回セミナーのご案内

次回のセミナーは、ただ今企画中です。

日程や内容等が決まりましたら、メルマガ及びホームページにて告知致します。

◆メルマガのご案内

「杜の家せんだい」ではメルマガ「まぐまぐ！」を利用したメールマガジンを配信しております。このメルマガでは私たち「仙台市家庭教育支援チーム 杜の家せんだい」主催の家庭教育セミナーのご案内のほか、当チーム主催のイベント情報、家庭とくらしのお役立ち情報などを発信して参ります。メルマガへの登録・変更・解除はいつでも自由に行えますので、お気軽にご登録下さい。

登録・解除はこちらでお願いします。↓
<http://www.mag2.com/m/0001681019.html>